

令和4年5月2日

関係各位

社会福祉法人 飛鳥  
理事長 栗林 伸治

新型コロナウイルス感染者発生及び、今後の対応について（最終報）

4月26日に確認されました社会福祉法人飛鳥 特別養護老人ホームはなまる共和国の職員1名の陽性を受け、4月30日に接触の可能性のある入居者様の2回目の抗原検査を実施し、全員の陰性を確認。また、当該職員の最終勤務日から7日間が経過し、体調不良者等も見られていないことから、要経過観察期間を終了し、5月1日より通常対応といたします。

当法人の事業につきましては次の通り対応させていただきます。

○全サービス通常通り対応いたします。

当法人は今後もご利用者様、職員の健康観察により一層努め、感染拡大ならびに再発の防止に全力で取り組んで参ります。

ご理解、ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。